NEWS RELEASE

【報道関係各位】



2019 年 5 月 10 日 一般財団法人 日本気象協会

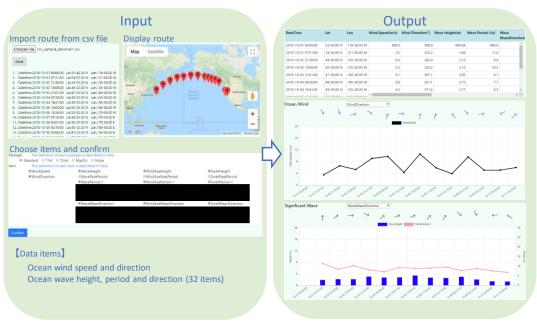
海運・造船・海洋開発向け気象海象サービス「POLARIS」 日本国内向け正式版の API 提供を開始しました ~高品質な過去解析値提供サービス「POLARIS Hindcast」から開始~

一般財団法人 日本気象協会 (本社:東京都豊島区、会長:石川 裕己、以下「日本気象協会」) は、海運・造船・海洋開発向け気象海象サービス「POLARIS」(ポラリス) ※ 日本国内向け正式版の提供を、2019年4月16日(火)から開始しましたのでお知らせします。

※ 「POLARIS」は、Precise Ocean data LibrARy and Intelligent Service の略称です。

「POLARIS」は海運会社や造船所、海事関係の研究機関、舶用機器メーカー、海洋開発事業社などを対象とした、海洋総合気象海象サービスです。2019年3月から日本国内向け試用版サービスの提供を行い、利用企業の方々からのご意見を伺いました。その後改良を加え、4月16日(火)から、地球全球の気象海象データ(推算値)を航路に紐付けてAPI(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)にて提供するサービス「POLARIS Hindcast(全球メッシュ版)」を正式に提供開始しました。





「POLARIS Hindcast」画面イメージ



■POLARIS Hindcast の特徴

- ・過去30年にわたる、全球をカバーした高品質なデータ
- 実績航路や計画航路などの航路に紐付けしたデータを提供
- ・月額3万円からの従量課金制(利用のない月は請求は発生しません)
- 豊富なデータ要素

■POLARIS Hindcast 利用想定ターゲットと想定される利用サービス内容について

船舶事業者向け : 実航路/計画航路燃費 造船事業者向け : 実海域中の性能解析

港湾/沿岸/外洋関連事業者向け : 任意の指定ポイントでの気象海象データ

■POLARIS Hindcast 提供方式

API にて提供(Web サービスからダウンロード / システムコールでの利用)

■「POLARIS」導入に関するお問い合わせ

日本気象協会 防災ソリューション事業部 営業課 Tel: 03-5958-8143 / E-mail: wavedata@jwa.or.jp

<ご参考> POLARIS シリーズ 今後の提供予定について

2019年度下半期までに以下のサービスを提供予定

- ・POLARIS Hindcast(海流、潮流、水温、気象等の要素を追加。日本近海詳細メッシュの追加)
- ・船舶事業者向け航海気象サービス「POLARIS Forecast」(全球メッシュ版/日本近海メッシュ版)
- ・船舶事業者向け航海計画支援サービス(ウェザールーティングサービス)「POLARIS Navi」
- ・配船計画の管理/立案に役立つ支配船の一括動静監視サービス「POLARIS Plus」

